

JIS

環境試験方法－電気・電子－
第 2-38 部：温湿度組合せサイクル試験
(試験記号：Z/AD)

JIS C 60068-2-38 : 2023

(IEC 60068-2-38 : 2021)

(JSA)

令和 5 年 8 月 21 日 改正

認定産業標準作成機関 作成・審議

(日本規格協会 発行)

一般財団法人日本規格協会 電気分野産業標準作成委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	岩本光正	東京工業大学名誉教授
(委員)	上野貴由	一般社団法人日本電機工業会
	加藤有利子	一般財団法人電気安全環境研究所
	辻勝也	一般社団法人日本電気計測器工業会
	下川英男	一般社団法人電気設備学会
	菅弘史郎	電気事業連合会
	西原敏之	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	馬場旬平	東京大学
	南裕二	東芝エネルギーシステムズ株式会社
	本吉高行	一般社団法人電気学会
	若月壽子	主婦連合会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 63.2.1 改正：令和 5.8.21

担 当 部 署：経済産業省産業技術環境局 国際電気標準課

(〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1)

官 報 掲 載 日：令和 5.8.21

認定産業標準作成機関：一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル)

審 議 委 員 会：電気分野産業標準作成委員会 (委員長 岩本 光正)

この規格についての意見又は質問は、上記認定産業標準作成機関にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに見直しが行われ速やかに確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 一般事項	2
4.1 試験の概要	2
4.2 試験の適用	3
5 試験槽	3
5.1 一般事項	3
5.2 湿度槽	3
5.3 低温槽	4
6 厳しさ	4
7 試験手順	4
7.1 前処理	4
7.2 初期測定	6
7.3 試験条件	6
7.4 試験サイクル	8
7.5 最終測定	12
8 製品規格に規定する事項	13
9 試験報告書に記載する事項	14
附属書 A (参考) 試験手順のための支援文書	15
参考文献	18
解 説	19

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 14 条第 1 項の規定に基づき、認定産業標準作成機関である一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準の案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS C 60068-2-38:2013** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

環境試験方法—電気・電子—第 2-38 部： 温湿度組合せサイクル試験（試験記号：Z/AD）

Environmental testing—Part 2-38: Tests— Test Z/AD: Composite temperature/humidity cyclic test

序文

この規格は、2021 年に第 3 版として発行された IEC 60068-2-38 を基に、技術的内容及び構成を変更することなく作成した日本産業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施してある参考事項は、対応国際規格にはない事項である。

1 適用範囲

この規格は、高温高湿条件及び低温条件で、主として電気・電子部品の劣化を加速した方法で判定する温湿度組合せサイクル試験について規定する。

この規格は、試験期間全体にわたって通電される供試品には適用しない。供試品は、試験中の温度が安定している期間に、通電することが可能である。通電試験片の測定は、特に明記がない限り、通常、試験中の温度が安定している期間に実施される。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

IEC 60068-2-38:2021, Environmental testing—Part 2-38: Tests—Test Z/AD: Composite temperature/humidity cyclic test (IDT)

なお、対応の程度を表す記号“IDT”は、ISO/IEC Guide 21-1 に基づき、“一致している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項を構成している。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS C 60068-1 環境試験方法—電気・電子—第 1 部：通則及び指針

注記 対応国際規格における引用規格：**IEC 60068-1**, Environmental testing—Part 1: General and guidance

JIS C 60068-2-67 環境試験方法—電気・電子—基本的に構成部品を対象とした高温高湿、定常状態の促進試験

注記 対応国際規格における引用規格：**IEC 60068-2-67**, Environmental testing—Part 2-67: Tests—Test Cy: Damp heat, steady state, accelerated test primarily intended for components